

第一次報告（平成 24 年 3 月 31 日公表）との比較

1. 津波高の最大値の変化が大きな市町村

最大値が高くなった市町村（上がり幅上位 3 市町村）

	第二次報告		第一次報告※	差
愛媛県伊方町	21m	←	13m	+8m
静岡県下田市	33m	←	26m	+7m
高知県四万十町	31m	←	26m	+5m

※第一次報告の値は、第二次報告と同様に m 単位で示す。

最大値が低くなった市町村（下がり幅上位市町村）

	第二次報告		第一次報告※	差
三重県尾鷲市	17m	←	25m	-8m
静岡県松崎町	16m	←	21m	-5m
高知県四万十市	22m	←	27m	-5m

※第一次報告の値は、第二次報告と同様に m 単位で示す。

2. 最大震度 6 弱以上で変更となった市町村

	変更になった市町村		
	増（市町村名）	減（市町村名）	数
震度 7	—	愛知県弥富市、 名古屋市南区	0 増、2 減：計 2 減 153→151 市町村
震度 6 強	愛知県弥富市、 名古屋市南区	大阪市此花区、港区、 生野区、住之江区、 広島県呉市	2 増、5 減：計 3 減 242→239 市町村
震度 6 弱	大阪市此花区、港区、 生野区、住之江区、 広島県呉市	神奈川県鎌倉市、横須賀市、 横浜市西区、熊本県五木村、 八代市	5 増、5 減：計 ±0 292→292 市町村
合計	7 市町村	12 市町村	687→682 市町村